



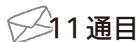
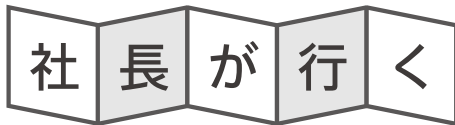
CONTENTS

社長が行く

商品カルテ使用状況報告

コミュニケーションシート

記入内容紹介(抜粋)



Our president going to . . .

みなさま、こんにちは！

最近の時事ネタとしては、大谷翔平選手の MVP ！！凄いですねー。同じ日本人としてもものすごく誇りに思います。そしてなんと大谷選手は私と同級生。（もちろん知り合いではありません。笑）彼の偉業の裏には途方もない努力や葛藤があるのには間違いないでしょう。さらなる飛躍を待ち望むとともに同級生としても負けないように頑張っていきたいと思います！！

さて先週の金～日曜日、われらの記念すべき自社商品第一号“チロぶくろ”をイオンモール熊本にて出店してきました。我々が考え作り出した製品を、商品として出店する。今までの私たちにはない取り組みでした。実際に多くの人たちに見てもらい、触れてもらったことで、この製品の新たな価値というものに気づけたような気がしています。

たかだか1個の袋作成にも多くの人の手間と時間がか

かっています。それはこの“チロぶくろ”だけでなく、普段我々が当たり前のように使っている商品やサービスも例外ではないことを改めて感じさせられた時間でした。何事にも感謝の気持ちを忘れずに、毎日をありがたく過ごしていきましょう。

新たな挑戦と同時進行で、啓文社では先週から年内の土曜日を休業する判断を下しました。啓文社を存続させるにあたり、今は耐えるとき。私はそう判断しています。毎月出ていくお金を最小限にとどめて、今後に備えていかなければならないと考えています。このように今は守りの時期ですが、この先必ず攻めに転じるときが来ます。その時により多くの備えをしているところが生き残っていく。雇用も資金もその時までにはじっくりと耐えていきながら、次の一手の時を静かに待ちたいと思います。

徳永辰太郎



よりよい会社をみんなで作るために

商品カルテ 使用状況報告

今月の営業 スローガン

社長：去り際の対応をさわやかに（笑顔・礼儀・迅速）

村木さん：丁寧な仕事を心掛けます。

相良さん：時間を意識した行動を心掛ける。

NET通販：それぞれの持ち場でベストを尽くす。

ひろば使用率(10/29~11/29・回収197件)

顧客情報欄

77.7%
(昨対：98.4%)

最大 83.1%
(2021.2)

伝えるひろば

31.2%
(昨対：108.3%)

最大 35.3%
(2021.3)

全行程向け注意事項

73.6%
(昨対：106.5%)

最大 78.3%
(2021.8)

残すひろば

13.7%
(昨対：40.5%)

最大 33.8%
(2021.5)

未来のひろばで過去最大となりました!!残すひろばの昨年比は引き続き低いまま。その性質上仕方ないかもしれませんが、「書くことを探して」記録に努めましょう。

未来のひろば

13.2%
(昨対：123.4%)

最大 13.2%
(2021.11)

過去最大

今月のいいね数

鐘ヶ江さん
(46)

上村さん
(12)

松永さん
(14)

福島さん
(17)

上野さん
(10)

有働
(24)

奥添さん
(25)

早川さん
(23)

【いいね数10~1】

河野さん(2)、社長・経理部長・村木さん・本越さん・中野さん(各1)

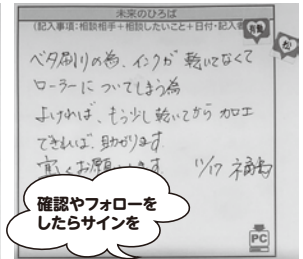
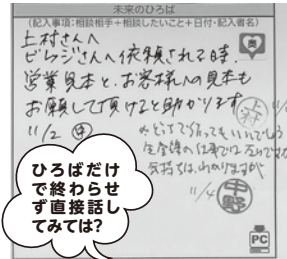
【いいね数0】

相良さん・鶴田さん・有谷さん・森川さん・桑原さん・岩下さん

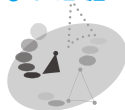
今月のPICK UP!

商品カルテだからできる! //

さまざまな声に丁寧に向き合うということ。



自分の考えや常識をいったん置いて、様々な声に向き合うことは決して簡単ではありません。しかし、簡単ではないからこそ、他の企業に差をつけやすいところでもあります。組織で勝つために、カルテで浮かび上がる声や情報にできるだけ丁寧に向き合ひましょう。



営業

自己評価平均
2.3歩

チーム評価
行動できた **3**
行動できなかった **0**
どちらも言えない **0**

自己評価について

- ・COVID-19や競合他社による大型物件、定期物件の消滅に対してのリカバリーが足りなかった(村木)
- ・毎日の時間配分を内勤→外勤へのウェートの拡大を行なったことで、外勤中に殆どの業務を完了させることが出来、結果としてクライアント様への速いレスポンス & 業務の時短に繋がった。但し、毎年の大型定期物件の下半期分の発注が無く、売上減に大きく拍車をかけてしまった(相良)

この一年を振り返って、良かったこと

- ・今期スタートのマーケティング勉強会では、学ぶ機会や学ぶ楽しさを得ることが出来た(村木)
- ・働く環境が大幅に改善され、家族との時間が増えた(幼少期間を多く過ごせている次女の方が、長女よりなついてくれる)(村木)



- ・日々の清掃及び5S活動を通じ、整理・整頓・清掃が如何に通常業務と密接な繋がりがあるか再認識出来た(相良)
- ・10月より仕事の働き方改革が出来て、穏やかに仕事ができるようになった(鶴田)

この一年を振り返って、反省していること

- ・リーダとしてのつなげるシートの提出が0枚(村木)
- ・新規クライアントや新規物件獲得の低迷(村木)
- ・大型得意先よりの新規物件の見積 & 受注件数が減った(相良)
- ・健康管理が出来ていなかったこと(鶴田)

チーム評価について

- ・各自がTPOごとに個とチームの活動をフレキシブルに切り替え、滞りなく活動できている(村木)
- ・チーム内での伝達モレ・ミス、意見割れ等は殆ど無し。馴れ合うことなく、ほど良い緊張感の中で仕事が出来ている(相良)



NET通販

自己評価平均
5歩

チーム評価
行動できた **5**
行動できなかった **0**
どちらも言えない **0**

自己評価について

- ・お客様に、お見積りの早いレスポンスで喜んで頂き、電話・メール等で丁寧で分かり易い対応でお褒めを頂いた(上村)
- ・ゴトウさんの漫画を入れたリーフレットをヴィレッジに渡し、「モチベーションが上がった」などの反応を頂いた(有働)
- ・依頼メールの受信確認から発送、発送済メール送信、資料管理まで、無料サンプル見本帳の発送業務管理を上村さんから私に全て移行した(松永)

この一年を振り返って、良かったこと

- ・まこ丸主張サービスや制作実績撮影の機会が増えた(村木)
- ・チロ袋の歌の完成。作詞作曲家として自信が持てた(村木)
- ・NET通販全体で、生産量が下がっても売上が前年を上回った(上村)



- ・SNSの活動でお客様と接する機会を創造することができた。商品が役に立っていることを実感し、仕事に対する姿勢や考え方の変化にもつながった(有働)
- ・くま袋のクレジットカード決済経理業務に関するマニュアルを作った(松永)

この一年を振り返って、反省していること

- ・企画立案が乏しかった(村木)
- ・苦情対応等の言葉の使い方で誤解される場合もあり、伝え方の難しさ(上村)
- ・企画立案やサイト修正に時間がかかった(有働)

チーム評価について

- ・メンバーの役割が明確となり各自が主体性を持って取り組んでいる(村木)
- ・受注できたお客様には、一定の評価を貰えたと思う(上村)
- ・クレームがあれば経験豊富なヴィレッジスタッフとタッグを組んで対処法を考え、即実行できる強いネットワークが構築されており、信頼を落とさぬよう努めている(松永)



自己評価平均
4.4歩

チーム評価
行動できた 2
行動できなかった 1
どちらとも言えない 2

自己評価について

- ・Illustratorをはじめとした各アプリケーションをバージョンアップしていただいたので、パチゲットの広告をはじめ様々なシーンでデザインの幅を広げられるようになった(奥添)
- ・7月末からは早川さんも加わり、ハナコの印刷は2人体制で行い、セットと検品もそれぞれで分担して出来たので時短につながった(鐘ヶ江)
- ・教わった事はメモし、次回からはひとりでするように努力している(早川)

この一年を振り返って、良かったこと

- ・物産館コンペ獲得(上野)
- ・各月の個人目標にも掲げた「シンプルなおデザイン」を熊本土産様チラシにて実践した結果、好評をいただいた(奥添)
- ・お客様と直接会うことを努力目標にし、純粋に人と会うことが楽しかった(有働)
- ・何より、早川さんが関わったことは、私にとってプラスの成果につながったと思う(鐘ヶ江)
- ・啓文社での仕事が早めに終わった時はヴィレッジピープルにて作業をし、時短と貢献に繋がった(早川)



この一年を振り返って、反省していること

- ・事故を5件起こしてしまい、確認を怠っていたこと(上野)
- ・デザインの提案を行う「+α」の仕事をする機会が少なかった(奥添)
- ・考えすぎて悩んでしまうことも多かった(有働)

チーム評価について

- ・事故等は引き続き発生したが、多くは納品前に発覚しており行動方針に沿った最低限の取り組みは出来ている(奥添)
- ・機の配置移動やハナコ周りの整理等(在庫紙整理)は常に意識して片づけることができた(鐘ヶ江)
- ・他メンバーの考えや講義等に参加された感想等を聞く事が出来た(早川)



自己評価平均
3歩

チーム評価
行動できた 1
行動できなかった 0
どちらとも言えない 1

自己評価について

- ・生産課多能工推進の為、本越さんに的を絞って進めたことにより正社員の負担軽減と全体的な作業効率が悪くなった(上村)
- ・昨年より人員が増えたことにより生産能力は高まっている(徳永薫)

この一年を振り返って、良かったこと

- ・NET通販との業務で、毎日業務に追われる状況でしたが、営業・デザイン編集課の協力(コミュニケーション)により円滑に進んだ(上村)
- ・多少の内職さん入れ替わりもあったが、上手に出来る人が増え、そして、ヴィレッジピーブルの人員も増え、検品作業まで請け負ってもらう

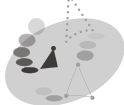


この一年を振り返って、反省していること

- ・細かい全ての情報を把握できていなかった。ルールも含めて今後の課題(上村)
- ・検品をヴィレッジピーブルに依頼することになり、作業内容や作業場所等の細かい打合せが必要となり、工場への連絡が出来ていない時があった。来期は現場に迷惑がかかることが無い様に進めていきたい(徳永薫)

チーム評価について

- ・雇用調整助成金による時短調整が出来たことで、効率は図れたと思うが、資材・外注先に関する目標が未達(上村)
- ・具体的な取り組み内容が活動方針に沿って実行できた(徳永薫)



生産

自己評価平均

3.7歩

チーム評価

行動できた 4
行動できなかった 0
どちらも言えない 3

自己評価について

- ・目標を変更した下半期は、しっかりとトラブル対応に立ち会えた(有谷)
- ・3台の機械操作をほぼ習得(本越)
- ・無線機 7月 11.9部/分。部数が多くなったり特殊な紙等が入ると時間がかかってしまった(中野)
- ・新しく手提げ袋の仕事内容を覚えることが出来た(福島)
- ・6月から丁合機の作業を覚え始めた。平均:丁合機25分、無線機20分(河野)

この一年を振り返って、良かったこと

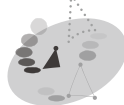
- ・窓口になったことで、みんなの頑張りぶりが今まで以上に良く解るようになった(有谷)
- ・チーム全体的に多能工が進み、仕事が回しやすくなった(森川)
- ・やるべき事がはっきりしていたので、目標に向い仕事に取り組めた(中野)
- ・個人努力目標が途中から丁合機・無線機の作業を覚えることになって、機械のことについて少しは理解できるようになった(河野)
- ・10月から窓口交代があり、新体制になったことから変化して行くことが考えられる(桑原)

この一年を振り返って、反省していること

- ・たまちゃん提出数が少なかった(有谷)・特に下半期事故を多発してしまった(森川)・少し雑な面があった(本越)・意欲的に仕事に取り組めない時があり、事故を起こすなど会社に迷惑をかけてしまった(中野)・空き時間に無駄な時間がある日もあり、時間の有効活用をうまくやれなかった(福島)・色んなことで中野さんに頼っていたこと(河野)

チーム評価について

- ・多能工化が進み、仕事の割り振りが楽になった(有谷)
- ・多能工が進み、休みなど取りやすい環境作りができつつある(森川)
- ・一丸となっているかと言えば、そうは思えない(本越)
- ・窓口が変わり工場の動きも変わってきている(中野)



経理

自己評価平均

3歩

チーム評価

行動できた 2
行動できなかった 0
どちらも言えない 0

自己評価について

- ・マニュアル作成など業務内容を整理したことで、月一回の仕事など記憶に頼って進んでいた仕事もマニュアルを確認しながらだとスムーズに運び、私自身とても役に立っている(松永)

この一年で良かったこと

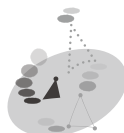
- ・ケガで入院 健康の有難味をしみじみ味わった(徳永薫)
- ・かなりの手間削減と時短に成功。また、電話対応では受話の前から必ず口角を上げ笑顔を作ること努めた(松永)

この一年で反省していること

- ・経理課としての利益をもたらす具体的な取り組みが出来なかったことを反省している。来年は広い視野で経理課としてやるべきことを模索し、意識した行動が取れるようにしたい(松永)

チーム評価について

- ・経費の削減は保険料の見直しで削減できた。利益をもたらす提案は未だ結果に繋がっていないが、チロ袋が1件、デザインから注文予定(徳永薫)



総務

自己評価平均

0.5歩

チーム評価

行動できた 0
行動できなかった 0
どちらも言えない 1

自己評価について

- ・たまちゃん施策のリーダーシップが不足していた(岩下)

この一年を振り返って、良かったこと

- ・社内掲示物がルールに基づき行われている(岩下)
- ・たまちゃん意見による意識の向上と環境改善(岩下)



自己評価平均
3.6歩

チーム評価

行動できた	2
行動できなかった	0
どちらとも言えない	1

自己評価について

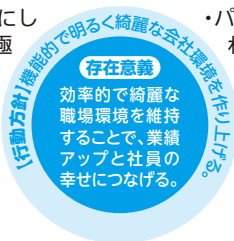
- ・パトロールチェックの結果の確認が紙面上のみであり、実際に現場での確認をしていない(岩下)
- ・パトロールチェック以外に個人的に気づいたものは改善をつなげるシートとして提出した(奥添)

この一年で良かったこと

- ・全体清掃を9時からにしてパートさんまでが積極的参加となり、意識が上がったと思う(岩下)
- ・岩下さん、奥添さんの視点を学べたことで、視野が広がったと感じる(有谷)

この一年で反省していること

- ・パトロールチェックが馴れ合い的になっている感じがする(岩下)
- ・パトロールチェック以外に新しい改善策や活動ができていなかったこと(奥添)



チーム評価について

- ・「チーム5S」としては、機能していた、反面、会社全体としては、不十分であると思う(岩下)
- ・回を重ねる毎、指摘が増えていった事は素晴らしいと思う(有谷)



自己評価平均
10歩

チーム評価

行動できた	1
行動できなかった	0
どちらとも言えない	0

自己評価について

- ・在職中の目標であったツースター認定が今期に認定され、全国的にも「啓文社ここに在り」と、存在感を満たすことが出来た。満足感の限り(岩下)

この一年を振り返って、良かったこと

- ・年1回の会社周辺のゴミ拾いも皆さん積極的に参加して頂き、CSR活動に対する意識も高いと感じた(岩下)

※紙面の都合上、チームCSRの存在意義・行動方針は割愛します。みなさん活動方針で確認しておいてください。



社長への手紙

社長はみなさんの意見や指摘、提案等を歓迎します。伝えたいことがある方はこの手紙に書いて渡しましょう。